

大学コンソーシアムとちぎ連携講座開設授業シラバス

授業科目名	血液疾患に対する細胞療法の 進歩	大学名	獨協医科大学
科目区分	VU連携講座	開講時期	前期
学部・学科等	医学部・医学科	曜日	教務課までお問い合わせください。
必修・選択区分	選択	時限（時間）	教務課までお問い合わせください。
標準対象年次	第3、4、5学年	授業形態	講義
単位数	0.5単位	授業会場	教務課までお問い合わせください。
担当教員名	遠矢 嵩		
電話番号（代表者名）	0282-87-2419（教務課）	e-mail アドレス	kyoumu@dokkyomed.ac.jp
オフィスアワー	特に設けず、e-mail や電話で予約を取ってから、質問や相談に応じる。		
授業の概要	<p><授業の目標及びねらい> 近年の造血幹細胞移植の進歩、キメラ抗原T細胞療法（CAR-T細胞療法）の臨床実装など、血液疾患診療の風景を劇的に変えた治療の醍醐味と最近の話題について概説します。</p> <p><前提とする知識・経験> 特になし。</p> <p><授業の具体的な進め方> 造血幹細胞移植、CAR-T細胞療法、その他の細胞療法に関する講義を中心としつつ、参加人数も考慮して抄読会形式やケースディスカッションを行います。それらを行う場合、論文の読み方に関する簡単なレクチャーも行います。</p> <p><授業計画> 細胞療法の種類と基本的な作用メカニズム、治療の流れや主な有害事象について理解することや、医学論文の探し方、読み方を理解することを目標とします。 事前学習は特に求めませんが、講義内容に関する復習や、必要な場合は論文を読み、課題レポートを作成するといった事後学習をして頂きます。</p> <p><教科書・参考書・教材と入手方法> 特になし。資料を配布します。</p> <p><成績評価法> 小テスト、課題レポート</p> <p><教員からのメッセージ> 血液内科領域では1950年代から細胞療法・免疫療法として造血幹細胞移植（骨髄移植など）が広く行われてきた一方、この10年程度でCAR-T細胞療法など新しい細胞療法も広まっています。これらの治療法の違いや発展してきた歴史について概要を把握しつつ、関連した医学論文を通して論文の探し方、読み方についても理解を深めていただければと考えています。</p>		

